

山形保険医新聞

Yamagata medical practitioners newspaper

発行
山形県保険医協会
〒990-0043 山形市本町二丁目1の2フコク生命ビル
電話 023 (642) 2838
FAX 023 (642) 2839
購読料 年共1ヵ月 500円
印刷 コロニー印刷
第509号

4月号 TOPICS

春のPR号

今月号はまだ会員になられていない先生にもお送りしています

昨年6月、75歳以上の高齢者の窓口負担を1割から2割に引き上げる法案が可決された。3月には厚生労働省から医療機関へ周知のリーフレットが届き、今年10月からの実施に向け準備が着々とすすめられている。

高齢者の負担増は、支えている家族にも大きな負担となる。コロナ禍で収入が下がるなど、国民が大変な今、なぜ負担増を押し進めるのか。今やるべきは患者負担増ではなく手厚いコロナ対策だ。

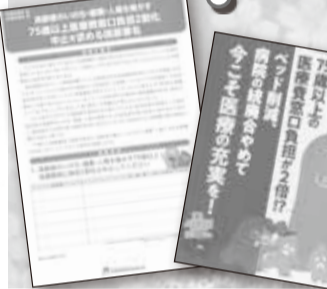
そもそも高齢者は現役世代よりも医療費の負担が多く、原則1割の今でも、75歳以上では収入に占める医療費の支出の割合は3・9%で、現役世代(30〜39歳)が1%であるのに対し約4倍。物価上昇が続く中、今年4月から年金額は前年度より0・4%下がるのに、10月からはさらに高齢者に医療費の負担増がのしかかることになる。

窓口負担が現行の2倍になるのは、年収200万円以上(単身)、年収合計320万円以上(複数世帯)で、高齢者の20%、約370万人に上る。政府は余裕のある高齢者に負担をお

待合室キャンペーン

まだ止められる!

75歳以上2割負担化中止署名を広げよう



願いとすが、引き上げから3年間は負担増の上限を月3000円とする措置を行う。負担にとても耐えられないというこの証拠ではないか。2割負担になれば、3割の人が受診を抑制するとの調査結果もある。病気を抱える高齢者が受診を我慢すれば、まさに命と健康を脅かす事態になる。

協会では、75歳以上窓口負担2割化中止を求める署名に取り組み、3月末時点で県内1014筆を集めている。

過去には、70〜74歳の窓口負担2割化の法律が成立した後も、署名の力により2008年〜2014年まで6年間実施を凍結させた例がある。国会で予算案の組み替えや、「2割化」廃止法案が提案、可決されれば、中止も可能だ。

今夏は参議院選挙もある。政府は高齢者だけではなく全世代の負担増を狙っている。



当選した杉原夫妻と田中雄三先生(右)

田中クリニックへは、平成12年から家内と一緒に通院しています。「クイズで考える私達の医療」

2等(オリジナルクオカード)に当選された杉原正(まさし)さんご夫妻
田中クリニックへは、平成12年から家内と一緒に通院しています。「クイズで考える私達の医療」

「クイズで考える私達の医療」2等(オリジナルクオカード)に当選された杉原正(まさし)さんご夫妻
田中クリニックへは、平成12年から家内と一緒に通院しています。「クイズで考える私達の医療」

田中雄二先生(米沢市田中クリニック院長)

私の診療所では、複数の慢性疾患を持ち、いくつもの医療機関で継続した治療を必要とする高齢の患者さんも多く、窓口負担の2割化が実施されれば、対象となる患者さんの受診控えや治療の中断で病気の悪化が心配です。今回の「75歳以上窓口負担2割化ストップ」の署名は、診療終了時にお一人お一人にお願いしていますが、若い患者さんも含め快く協力していただいており、活動の重要性を強く感じています。

田中雄二先生(米沢市田中クリニック院長)
私たち医療従事者の多くは、「いつでも、どこでも、だれでも」安心して、安全な医療を受けられる世の中を目指しています。


現在、改定についてのご質問が非常に多くなっております。お問い合わせ順に回答しておりますので、質問はFAXでお寄せください。

私の診療所では、複数の慢性疾患を持ち、いくつもの医療機関で継続した治療を必要とする高齢の患者さんも多く、窓口負担の2割化が実施されれば、対象となる患者さんの受診控えや治療の中断で病気の悪化が心配です。今回の「75歳以上窓口負担2割化ストップ」の署名は、診療終了時にお一人お一人にお願いしていますが、若い患者さんも含め快く協力していただいており、活動の重要性を強く感じています。

山形県保険医協会「2022年度新点数解説動画」(医科・歯科)のご案内

協会ホームページにて公開中です。未入会の先生はご入会のうえ、ご視聴ください。(ご入会のお申込み、ID・パスワード、テキスト注文など、電話またはホームページからお問い合わせください)

〇山形県保険医協会 ホームページ(トップページ)



【視聴期間】
2022年3月30日(水) ~ 5月1日(日)

会員の皆様へお願い

現在、改定についてのご質問が非常に多くなっております。お問い合わせ順に回答しておりますので、質問はFAXでお寄せください。

2022年2月24日、突然ロシアがウクライナに侵攻を始めた。2月20日に北京オリンピックが閉幕したばかりである。3月4日にはウクライナ南東部にある欧州最大規模のザポリージャ原発までも、ロシア軍が占拠したと報道されている。この原発が爆発したら、福島原発事故の10倍の被害が出るとも言われている。新聞報道によれば、昨年の7月頃からロシアはウクライナ侵攻を企てていたようである。さらに、その計画は今年になって現実味を帯び、1月18日にはアメリカはロシアの動きを察知し、約1ヶ月後には、ロシアはウクライナに侵攻すると報道していた。オリンピックの最中にはロシアのプーチン大統領はウクライナ侵攻を指示したとも報じていた。この混乱に乗じて、日本でも不穏な発言をする方々が出てくるのは、注意しておかなければならないことだ。元首相の「核共有」発言だ。日本は世界で唯一の戦争被爆国である。さらに、核の悲惨さをもっと知っている唯一の国民でもある。その日本国が、他国に対して核による威嚇も使用もあってはならない。ロシアのプーチン大統領はその暴挙を直ちに中止し、ウクライナに平和な、そして今までと同じ日常が訪れる日を望んでやまない。(N)

未入会の先生はぜひ協会にご入会ください

- 点数改定時には、新点数検討会の開催や分かりやすいテキストの配布を行います。また、新点数Q&Aの発行や問い合わせに応じています。
- 医療安全管理研修会を年2回開催しています。
- 保険請求相談、減点、審査、指導についての相談も受け付けています。
- 税務経営、税務調査、新規開業相談も受け付けています。
- 休業保障、保険医年金、グループ保険など有利な共済制度に加入できます。

この機会にぜひご入会ください。入会金はありません。会費は、開業月額5,500円、勤務月額3,500円です。新入会の開業医は月額3,500円です(1年間のみ)

詳しくは協会へお問い合わせ下さい。 電話 023 (642) 2838

ホームページからも入会申込ができます。 [山形県保険医協会](#)

つばさ

2022年2月24日、突然ロシアがウクライナに侵攻を始めた。2月20日に北京オリンピックが閉幕したばかりである。3月4日にはウクライナ南東部にある欧州最大規模のザポリージャ原発までも、ロシア軍が占拠したと報道されている。この原発が爆発したら、福島原発事故の10倍の被害が出るとも言われている。新聞報道によれば、昨年の7月頃からロシアはウクライナ侵攻を企てていたようである。さらに、その計画は今年になって現実味を帯び、1月18日にはアメリカはロシアの動きを察知し、約1ヶ月後には、ロシアはウクライナに侵攻すると報道していた。オリンピックの最中にはロシアのプーチン大統領はウクライナ侵攻を指示したとも報じていた。この混乱に乗じて、日本でも不穏な発言をする方々が出てくるのは、注意しておかなければならないことだ。元首相の「核共有」発言だ。日本は世界で唯一の戦争被爆国である。さらに、核の悲惨さをもっと知っている唯一の国民でもある。その日本国が、他国に対して核による威嚇も使用もあってはならない。ロシアのプーチン大統領はその暴挙を直ちに中止し、ウクライナに平和な、そして今までと同じ日常が訪れる日を望んでやまない。(N)